

第8回 外装劣化診断士更新講習 実施要領

【実施日時】 2026年4月7日（火）

講習説明開始 9：50（9：30より接続可能）

講習開始 10：00 終了13：00

※講習説明開始までに必ずご参加ください。講習説明開始時刻を過ぎると受講できません。

（接続できなくなります。）

また、受講申込後にキャンセルや受講日の変更などはできません。

事情にかかわらず、受講できなかった場合でも受講料の返金はありません。

（通信回線の障害などによるトラブルも含みます）

当日は受講の確認を行います。途中で離席、受講中断などをされた場合は修了とはならず、新しい外装劣化診断士認定証は発行されません。また、受講料の返金や次回への振替などをもできません。

【受講方法】 オンライン配信（Zoomによる配信）

受講できる環境をご用意下さい。

【外装劣化診断士更新講習会の受講資格】

外装劣化診断士試験の合格者

○外装劣化診断士試験合格から5年以上を経過している方を主な対象としています。

（合格から5年を経過していない人も受講することができます。）

【外装劣化診断士試験標準テキスト】

「塗装の現場で役に立つ住宅外装メンテナンスの基礎知識」

一般財団法人塗装品質機構 著 株式会社秀和システム新社 発行

定価1,980円（税込）

※一般書店、インターネット書籍販売等で購入できます。

<https://www.shuwasystem.co.jp/book/9784798069227.html>

【講習会の内容】

（1）外装劣化診断士試験標準テキストの重要ポイントの確認

（a）住宅の維持管理の重要性

（b）外装の材料とメンテナンス方法

（c）住宅工法の種類と特徴

（d）外装の劣化診断

- (e) 関連法規 石綿障害予防規則、特定商取引に関する法律
- (2) 診断事例
 - (a) 軒の出の少ない建物の診断
 - (b) 雨仕舞いが悪い建物の診断
 - (c) モニエル瓦とアスベスト対策
- (3) PQA 塗装工事基準
 - (a) PQA 塗装工事基準
 - (b) 工事関係書類
 - (c) 工事の管理
 - (d) 部位・建材別の塗装工事基準

【講師】

古畑秀幸 一般財団法人塗装品質機構 理事

【当日質疑応答】

吉田憲司 一般財団法人塗装品質機構 代表理事

【外装劣化診断士認定証】

- 修了者に新しい外装劣化診断士認定証（以下「認定証」という）を発行します。
- 新しい認定証が届いたら古い認定証は無効となりますので破棄をお願いします。
- 新しい認定証は更新講習受講の日から5年目が有効期限となります。
(2031年4月6日が有効期限となります。)
- 2024年3月以降に発行する認定証は有効期限が5年間となりました。

【受講の注意事項】

- ・カメラは「ON」のままご参加ください。
カメラで受講者の本人確認（新しい認定証の顔写真と受講者を照合します）を行います。
受講中のカメラの「ON」が受講修了の条件となります。
- ・本人確認のため、表示名を「フルネーム」にし、講習修了まで表示してください。
- ・本人確認のため、マスクを外していただくようお願いいたします。
- ・ZOOMで配信しますので、ZOOMで受講できるようにしておいてください。
ZOOMが未設定の方は、URL：<https://zoom.us/>から設定してください。
- ・受講者側のインターネット環境による通信不良や通信切断、ZOOMアプリの障害により受講できない場合は受講修了が認められませんので、安定した通信環境で受講してください。
- ・次の禁止事項に該当する場合は、受講を中止し、認定証を発行しません。

- 講習の録音、録画、写真撮影、画面キャプチャー
 - 講習の進行を妨げる行為・他の受講者の迷惑となる行為
 - 講習中の離席、居眠り、電話、スマホ操作、喫煙、会話、仕事をする等の行為
 - 申込者以外の受講
- ・当日は9：50以降の入室はできません。
- （受講できなかった場合、受講料の返金および受講日の振替はおこないません。）
- ・不正があった場合は、受講を中断し、今後の受講もできません。

(1) 受講料 16,500円(消費税込) (税別15,000円)
※受講料には外装劣化診断士認定証の再発行費を含みます。

web による申込 ※クレジット決済のみ

一般財団法人塗装品質機構

メール shiken@pqa.or.jp